

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	コンピュータ入門I	
科目基礎情報							
科目番号	0013		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	情報工学科		対象学年		1		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	高校社会と情報 新訂版, 実教出版 K-SEC「情報リテラシー教材」						
担当教員	吉澤 陽介						
到達目標							
コンピュータおよびコンピュータに係る情報社会とコミュニケーションの基礎的理解を目指す。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
情報社会		情報社会の内容について十分に理解できる		情報社会の内容について理解できる		情報社会の内容について理解できない	
コンピュータに係るコミュニケーション		コンピュータに係るコミュニケーションについて十分理解できる		コンピュータに係るコミュニケーションについて理解できる		コンピュータに係るコミュニケーションについて理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		情報社会、コンピュータに係るコミュニケーションに関する基礎的事項を学習し、コンピュータ周辺の知識を高める。					
授業の進め方・方法		遠隔授業に基づいて、知識を身に付けられるように進める。					
注意点		日常的にコンピュータに関連するニュースなどを調べ、本講義と実際の世界の動きを関連付けるよう意識すること。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス・授業の進め方について		本授業の進め方を理解する。		
		2週	情報とは？（シラバスを見てみよう、あなたのコンピュータ・スマートフォンの仕様は？）		教育内容や身の回りのツールから情報について理解する。		
		3週	情報とは？（2進数、無線LAN、IoTの観点から）		2進数、無線LAN、IoTの観点から情報について理解する。		
		4週	情報と情報社会、社会の変化と個人の責任		情報と情報社会、社会の変化と個人の責任について理解する。		
		5週	情報社会の問題、個人情報とその保護		情報社会の問題、個人情報とその保護について理解する。		
		6週	メディアとその特徴、メディアリテラシー		メディアとその特徴、メディアリテラシーについて理解する。		
		7週	総務省「情報通信白書」から「情報」を学ぶ①		総務省「情報通信白書」から興味あるデータを探して、分析することができる。		
		8週	総務省「情報通信白書」から「情報」を学ぶ②		総務省「情報通信白書」から興味あるデータを探して、分析することができる。		
	2ndQ	9週	コミュニケーション、電子メールの利用		コミュニケーション、電子メールの利用について理解する。		
		10週	ネットワーク、共通の取り決め（プロトコル）		ネットワーク、共通の取り決め（プロトコル）について理解する。		
		11週	インターネットの仕組み		インターネットの仕組みについて理解する。		
		12週	Webページの閲覧とメールの仕組み		Webページの閲覧とメールの仕組みについて理解する。		
		13週	社会の中の情報システム、情報の共有化と合意形成		社会の中の情報システム、情報の共有化と合意形成について理解する。		
		14週	まとめ				
		15週	まとめ				
		16週					
評価割合							
		前期定期試験		課題提出		合計	
総合評価割合		70		30		100	
基礎的知識		60		10		70	
調査による情報収集		10		20		30	